

1. スチュワードシップ及びサステナビリティについて

アセットオーナーによるスチュワードシップ活動やサステナビリティにかかる活動について、アセットオーナー・プリンシプルではどのように取り扱うべきか。

また、受益者の利益を最大化することとのバランスを考慮しつつ、小規模なアセットオーナーもプリンシプルの対象にしていく中で、どのように取組みの濃淡（グラデーション）を付けていけばよいか。

2. アセットオーナー・プリンシプル（骨子案）について

アセットオーナー・プリンシプルの骨子案について、アセットオーナーの範囲が幅広いことを踏まえた内容となっているか。適用手法（コンプライ・オア・エクスプレイン）などは他のプリンシプルに照らして違和感のないものとなっているか。また、その他考慮すべき事項はあるか。

受入状況の整理・公表など策定後にどのような施策に取り組むべきか。